価が決められていて、食材は前日までに納品が必要です。それぞれ意向を聞き検討をします。

④TPPに加入するなら、輸入品と競争するようになるが、町内農産物輸出に向けた今後の取り組みは。

現時点で具体的な計画はありませんが、町内の各生産者の意向等の調査も行い、新たな販路拡大へ向けて生産量等も勘案し検討します。

★学校教育について。

①県の教育委員会が中1を対象として独自の学力テストの結果、町の4科目平均は県平均より良かったが、数学の平均点が低い要因と改善策は。

「過去のテストでつまずきやすかった問題、思考力や判断力をみる記述式の問題の数を前回より増やしたため」このような結果になった可能性があります。

改善策として小中が連携した授業の改善を行ったり、各家庭での学習時間の充実等を図るべく学校に対して指示していきます。

②児童に対する英語の教育の現状は。

町内小学校で5・6年生を対象に年間35時間外国語活動が義務づけられています。通常は担任教諭が指導していますが、町では町費で講師を配置し、全小学校を巡回しています。

③更に児童・生徒に高い学力を授けるため、どのような町づくりを行って行くのか。

学習環境を整えて「生きる力」をつけさせてやりたい。子どもたちが町で生まれ育って良かったと思える町づくりを行います。

★㈱未来奥津の平成24年度事業報告書について。

①24年度まで3年連続して売り上げが減少している理由に、「国道179号線の観光客の減少に歯止めがかからない」とあるが、奥津温泉及び上齋原温泉・恩原高原等の観光客も減少しているのか。

23年は若干上がり、24年は減少しています。

24年度岡山県観光動態調査より、県全体で対前年356千人の増（101・5％）で、岡山市と倉敷市を除きほとんどのところで、マイナスです。（奥津・上齋原地区約92％）

②売上が減少しているが、経常利益は200％以上伸び、1137万円を出している。「このまま売上の減少が続けば、利益を上げることも厳しくなると予想される」とあるが、平成22年12月の再建計画に照らし、差異があるのか。

赤字部門の削減と人件費等の経費抑えたところです。

高速道路の千円廃止、原油高、設備の故障等予期しない要因等が発生し、単純な差異とは言えないものです。

③課題に「地域の過疎・高齢化による業務の発生及び増加」等あるが、人員不足に対応するため、Uターン・Iターンの募集を空き家利用と共に考える必要があると思うが。

担い手の件ですが、農地の作業委託需要は山間部で増加傾向にあり、効率が悪いのが現実です。空き家の実態は貸出をする家主もいないのが現実です。

町民の方々の意見を伺いながら検討します。

④課題に「総合的な集客プロデュースが必要」とあるが、実績ある専門家や一点突破の具体策が必要では。

それぞれの地域でしっかりした将来ビジョンを描き、その上で地元、観光協会、行政が果たす役割を明確にして振興を図ります。

★㈱未来奥津の平成24年度決算報告書について。

①損益計算書の特別損失「固定資産売却損」は何か。

味彩館敷地内にあった事務所の立ち退きに伴う売却損（89万1千円）、付随施設の暖房設備（64万3千円）、使用できないトラクター（15万3千円）です。

②監査報告者の事業執行について、「不正行為等は認められない」とあるが、観光事業部のとろ温泉の報告などでは「会計処理問題、再発防止対策」とあるが、監査役に対し正直に伝えているか。

監査役に対しては、毎月監査も行われ、のとろ温泉の経理に関しても同じです。証拠書類等がなく、現金等の突合できないために、このような報告がなされたものです。

★㈶鏡野町振興公社の新規取組みについて。

①夢広場の近年の事業実績は減少傾向にあるが、打破する具体策は。

夢広場で扱う農産物は、地場産品にこだわっていて、来場者からも大変好評です。

現在310人の登録者がいますが、時期によっては農産物が不足し、収集に苦慮していますが、加工品等も豊富です。今後、役員会等で意見をもらい、行政としてバックアップができることは、議会の理解をもらい進めます。

②新規取組みには、生産者・加工者・販売者・消費者に役立つ産官学の協定が必要と思うが。

現状ですぐにこの事業をというものはありませんが、関係者皆様の意見をいただき検討します。

★鏡野町の教育理念に沿ったひとづくりについて。

①ペスタロッチの実践を知る講演会や勉強会が必要と思うが。

今後新しい町づくりにおける人づくりは、広い視野で様々な観点から、手法など検討したいと考えます。

★学校の環境改善に伴う環境教育と効果について。

①猛暑の中、来年の夏は学びに集中できる教室を与えて欲しいが、町長の所見は。

教育委員会から要望もある中、今後検討・調整します。

②子供の頃から環境に関心を持つ教育が必要と思うが、各小中学校に太陽光パネルと太陽熱利用装置を取り付け、観察等させてみては。

環境のため、太陽光発電パネル等の活用は全国的に検討課題となっています。

土地の利用、設置経費等精査しながら、検討します。

平成25年10月会議（10月29日）

10月会議が開かれ、工事請負契約の締結の議案について審議されました。

可決された案件の概要をお知らせします。

工事請負契約の締結

契約の目的
鏡野町立芳野保育園外構工事

工事場所
鏡野町古川地内

契約金額
7717万5千円

契約の相手方
鏡野町香々美801
株式会社鏡水
取締役　水島　大

＊　＊

契約の目的
塚谷地区農業集落排水事業管路工事

工事場所
鏡野町塚谷地内

契約金額
4914万円

契約の相手方
鏡野町下斎原652-6
株式会社田中建設工業所
代表取締役　大槇　康史